

いずみさの 教 育



問合先
学校教育課

青少年指導員の活動について

青少年指導員連絡協議会は、青少年の非行防止と健全育成を図ることを目的として、昭和38年に発足し、今年度で57年になります。

青少年指導員は、「青少年に対して深い愛情をもち、その信頼を得るとともに地域住民の信頼を得ている人」「青少年健全育成活動について大いに熱意をもち、ボランティアとして積極的に活動に取り組むことができる人」「社会のルールやマナーを重んじる人」を各町会長・自治会長が推薦し、市長が委嘱しています。任期は2年となっていますが、再任を妨げないことになっており、現在160人以上の人が、青少年指導員として活動しています。

それぞれの中学校区に、会長・副会長・幹事長などの役員があり、各中学校の生徒指導主事が事務局を担当し、活動の多くは各中学校単位で行っていますので、学校と密な連携が可能になっています。

また、連絡協議会は教育委員会学校教育課が事務局を務め、

各中学校区の役員が参加して、状況報告や情報交換、地域全体での取組などを協議しています。

青少年指導員の主な活動としては、様々な行事(祭り、盆踊り、郷土芸能の集い)などにおける巡回パトロール、不法野外広告物撤去や中学生とともに地域清掃に取り組む環境浄化活動、警察や補導員と連携して行う街頭啓発活動、「ワクワクふれあいハイキング」や校区ごとに青少年の健全育成を目的とした行事も行っています。

さらに、青少年指導員としての資質向上のため、市の青少年指導者講習会や府の青少年指導員研修会にも積極的に参加しています。

近年、情報化社会は日々進化し、青少年を取り巻く環境は複雑化している状況ですが、本市としては、学校と家庭の連携のみならず、青少年指導員の協力も得ながら、地域社会全体で青少年の健全育成に取り組んでいます。



学校園紹介



「地域に支えられて」 ～長南小学校～

本校では、人権という柱を中心に各学年に応じた地域のみなさんに支えられた取組がたくさんあります。今回は、4～6年生の取組の一部を紹介します。

【4年生の取組】4年生は、「地域の産業」にスポットをあてました。環境問題学習として、地域にあるリサイクル関連の事業所を見学させていただきました。仲間とともに努力し、新たなことに挑戦している地域のみなさんの姿を通し、地域のすばらしさに気付ける取組になりました。



【5年生の取組】5年生は、「地域の伝統」にスポットをあてました。具体的には、「米作り」と「芸能」です。どちらの取組も地域のみなさんに何度も何度も時間をとっていただき、熱心な指導の下、貴重な体験をさせていただきました。



【6年生の取組】6年生は、「歴史」と「人権」にスポットをあてました。地域にある史跡をめぐり、その歴史を正しく認識しました。また、人権学習の総仕上げとして地域に昔から伝わる料理を教えてもらい、聞き取りを通して、人権へのゆるぎない感覚を培いました。自らが生まれ育ったこの地域を愛し、地域を誇りに感じ、自らの生き方を考えることができました。



6年間をかけて地域のよさ、人のあたたかさ、絆の強さ、人権の大切さを、地域にふれる体験を通して学んできました。たくさんの取組に快く力を貸していただいた地域のみなさん、本当にありがとうございました。

異学年交流を増やそう ～末広小学校～

末広小学校では、自分たちの学校をもっと良くするために、児童会(代表委員会)を中心に、自分たちでできる事を考えています。その一つが、「異学年交流」です。

【国語の学習】

- 4年生が3年生に「クラブ紹介」や「リーフレット交流」をしました。
- 5年生が4年生に「委員会紹介スピーチ」をしました。

【遊び】

- 6年生と1年生、5年生と2年生と一緒に「大縄跳びの合同練習」をしました。
- 5・6年生が1年生に「短縄跳び」のコーチをしました。



【その他の交流】 (高学年の主体的活動)

- 平和学習で6年生が1・2年生に折り鶴の作り方を教えました。
- 5・6年生が1・2年生に朝の読書の時間に紙芝居を披露しました。
- 掃除の時間に6年生が1～4年生の担当場所に行き、一緒に掃除をしました。
- 休み時間に6年生が1年生の教室を訪問し、一緒に遊んだり学習サポートを行いました。



他にも「児童集会でペア学年で並ぶ」「遠足に異学年で行く」「高学年が進んで低学年と接していく」など、末広小学校を笑顔でいっぱいにするために、いろいろな意見が出ました。

この取組は、令和元年度泉佐野市「子どもの主張コンクール」で、最優秀賞を頂きました。